

1. 研究課題名

単孔式胸腔鏡手術後の疼痛の危険因子の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、当科において、単孔式胸腔鏡下手術を受けた方の治療記録・検査データ・画像所見などを得て、術後の痛みを強く感じられた方とそうでなかった方の違いについて知るために、肋間の狭さや皮下の厚さの解析を行うことを目的としています。研究期間は承認日から2026年3月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2021年11月から2025年1月の間に、当科において単孔式胸腔鏡下手術を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、血液検査、画像検査、組織診断報告書、カルテ記録などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 呼吸器外科 古畑 善章（研究責任者）

研究代表者：檜山 紀子（所属：呼吸器外科）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：【呼吸器外科】 檜山 紀子、古畑 善章